

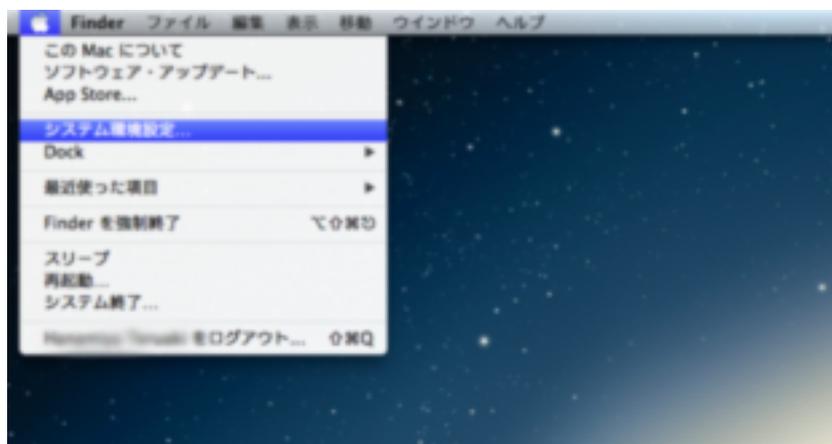
[macOS Sierra](#) では、セキュリティの強化のため？ 以前までのバージョンで可能だったインターネット経由でダウンロードしたすべてのアプリケーションの実行を許可という設定ができなくなりました。

以前のバージョンでは次の方法ですべてのアプリケーションの実行を許可することができます。

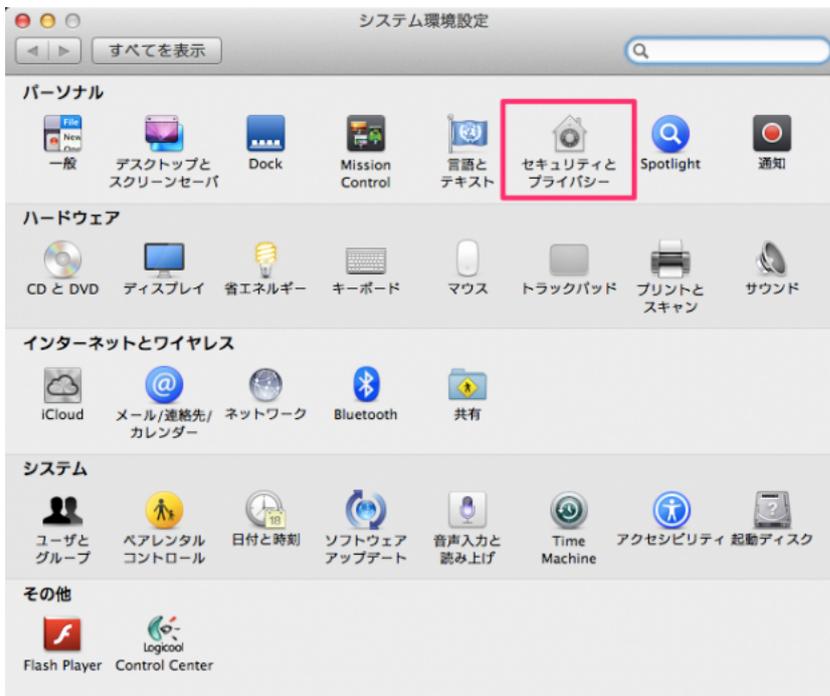
「Mac App Store」経由ではなくアプリケーション開発元のホームページからダウンロードしたアプリケーションを起動すると。



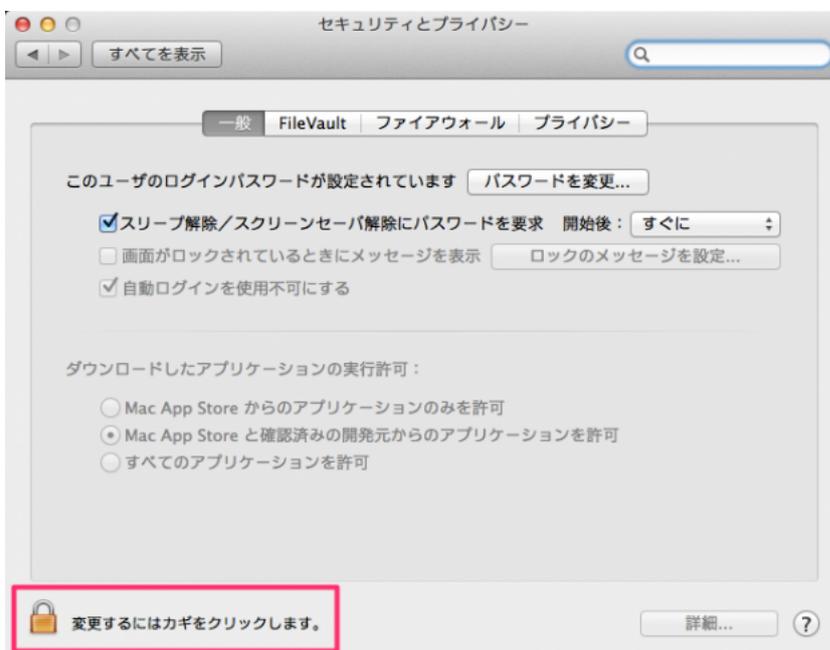
「セキュリティ」環境設定でインストールが許可されているの、Mac App Store と確認済みの開発元からのアプリケーションのみです。



りんごマークから「システム環境設定」をクリックします。



クリックするとシステム環境設定が表示されるので、「セキュリティとプライバシー」をクリックします。



「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可：」はグレーアウトされており、変更することができません。変更するには左下のカギマークをクリックします。

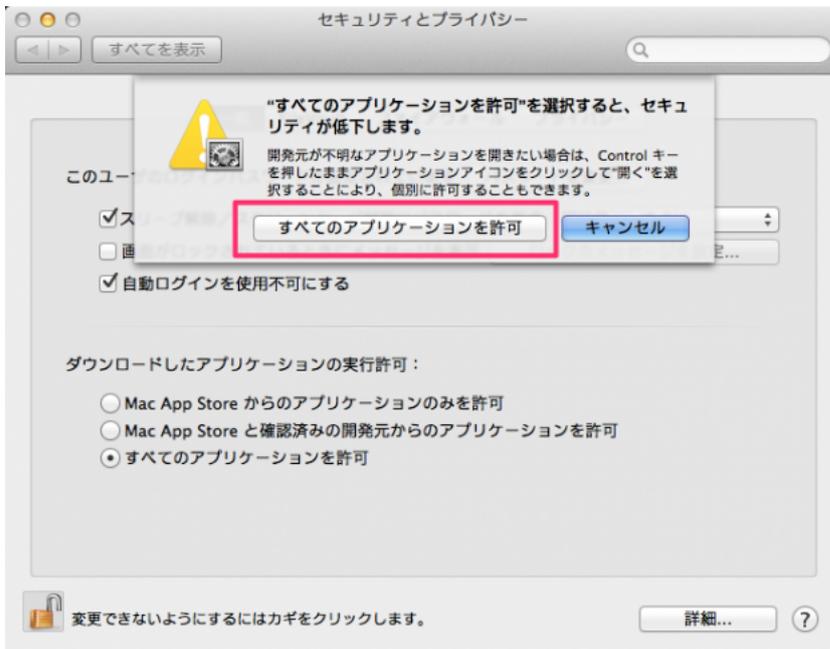


クリックしパスワード認証するとカギが解錠され、「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可：」が選択できるようになります。

次の3つの選択肢から選択できます。

- Mac App Store からのアプリケーションのみを許可
- Mac App Store と確認済みの開発元からのアプリケーションを許可
- すべてのアプリケーションを許可

ダウンロードしたアプリケーションを実行したいので、「すべてのアプリケーションを許可」を選択します。

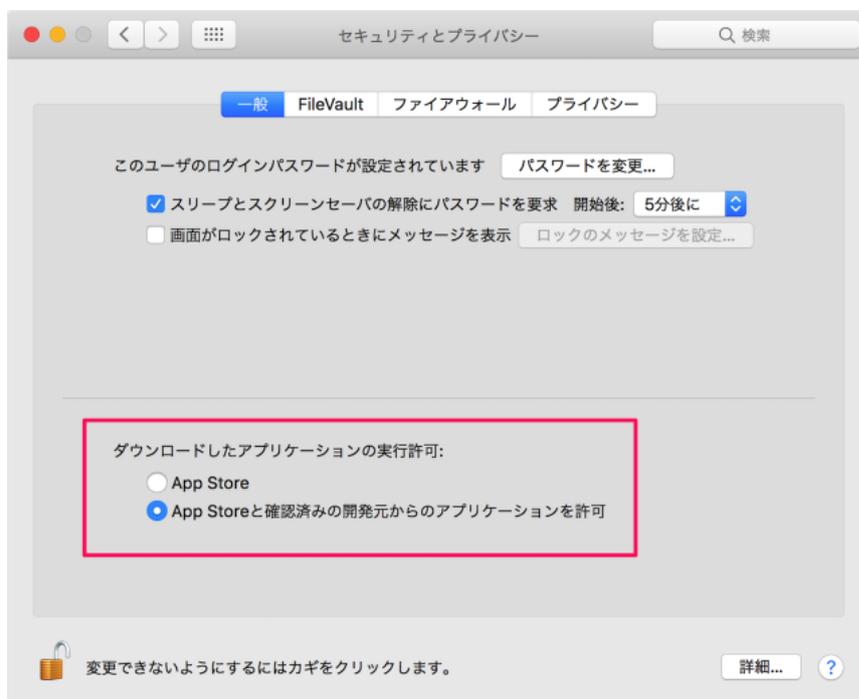


選択すると「すべてのアプリケーションを許可を選択すると、セキュリティが低下します。」というメッセージが表示されるので、「すべてのアプリケーションを許可」をクリックします。



変更できないようにするにはカギをクリックします。

macOS Sierra - すべてのアプリケーションの実行を許可



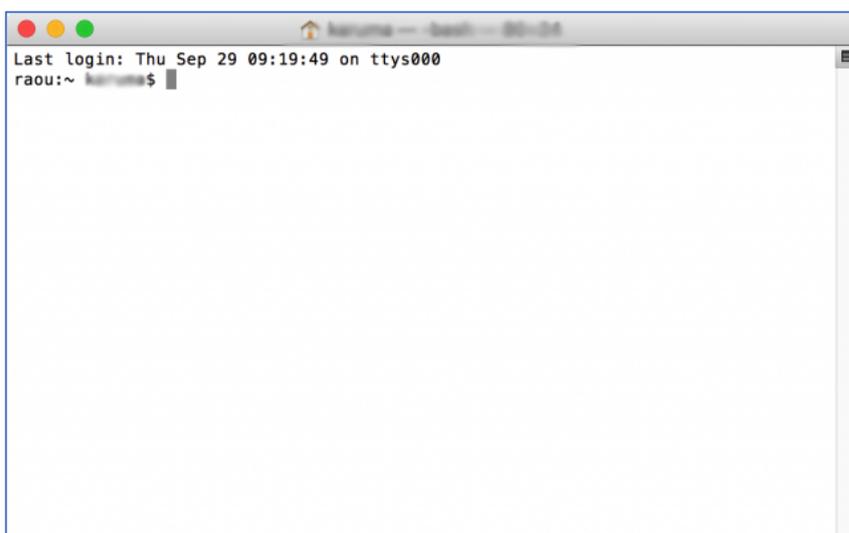
「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可」をみると

- App Store
- App Storeと確認済みの開発元からのアプリケーションを許可

という2つの選択肢しかありません。

.....ということで、ここではすべてのアプリケーションの実行を許可する方法をみていきます。

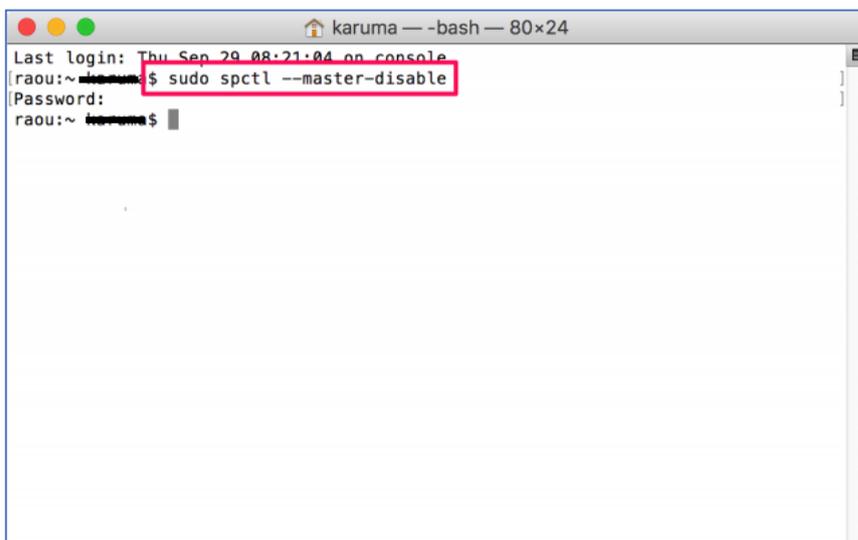
Finder の「アプリケーション」 → 「ユーティリティ」 からアプリ「ターミナル」を起動し



```
karuma -- bash -- 80x24
Last login: Thu Sep 29 09:19:49 on ttys000
raou:~ karuma$
```

次のコマンドを実行します。

```
「sudo spctl --master-disable」
```



```
karuma -- bash -- 80x24
Last login: Thu Sep 29 08:21:04 on console
[raou:~ karuma]$ sudo spctl --master-disable
[Password:
raou:~ karuma$
```

sudo コマンドを使っているので、パスワードの入力を求められます。ログイン時のパスワードを入力しましょう。
これで設定完了です。



もう一度、システム環境設定の「セキュリティとプライバシー」をみると

